

第 58 回（2026 年度）地域安全学会研究発表会（春季）に参加しました
 （2026/5/15 ~ 5/16）

場所：熊本市国際交流会館
 参加者：佐藤翔輔准教授，星美沙希（M2）

令和 8 年 5 月 15 日（金）～5 月 16 日（土）の 2 日間，熊本市国際交流会館で地域安全学会の春季研究発表会が開催されました。地域安全学会は，研究者，技術者，国や地方自治体の実務者などが協力しあい，自然災害や人為災害を対象として地域の安全問題に関する研究を行う学会です。当研究室からは 2 編の一般論文の研究発表を行いました。なお，星（M2）が優秀発表賞に内定いたしました。同賞は，優れた研究発表（指導を受ける立場にある原則 40 歳未満の者が対象）に対して贈られる賞で，今年は合計 4 名が選出されました。

【一般論文】（下線は当研究室メンバー）

- 佐藤翔輔，新家杏奈，千葉智史，成田峻之輔，三上雄大，梶明日香，岡元徹，今村文彦：被災体験を伝える方法として VR は語りを超えることができるか（第 2 報）
- 星美沙希，佐藤翔輔，新家杏奈，今村文彦：2025 年青森県東方沖地震に伴う後発地震注意情報に対する八戸市住民の対応 **地域安全学会優秀発表賞**



佐藤翔輔准教授の研究発表



星（M2）の研究発表



星（M2）の受賞内定時の様子

（文責：星美沙希）